



# SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS × 二本木

校訓「仲よく」—みんな仲よく元気で伸びていく子—

学校教育目標「描こう🎨 みんなの未来 創ろう😊 みんなの学校」

Pride your Identity, Love our Hometown,

and “NAKAYOKU” with everyone.



<p><b>1</b> 貧困をなくそう</p>	<p>教育にかかる公的支援や奨学金・補助金等の支援に関する情報提供を図る 教材購入・活動費徴収については常に家計に対して精査した教育計画を進める</p>	<p><b>7</b> エネルギーをみんなにそしてクリーンに</p>	<p>太陽光を利用した発電システムをはじめとする自然エネルギーの活用を推進する 省エネルギーの観点から電気・ガス等の節約、服装等季節毎の調整を進める</p>	<p><b>12</b> つくる責任 つかう責任</p>	<p>教育活動の無駄な資源利用を大幅に抑制し、エシカル消費を進める 廃棄物の発生を抑え、再利用に努めて、廃棄物の発生を大幅に削減する</p>
<p><b>2</b> 飢餓をゼロに</p>	<p>アレルギー対応を重視しつつ、地産地消やフードロス解消を意識した食育を展開する 特別支援学級・低学年を中心に地域の方と野菜栽培を通して食農教育を展開する</p>	<p><b>8</b> 働きがいも経済成長も</p>	<p>地域の企業との学習活動での SDGs のタイアップを図り、地域活性化を支える 教育活動を展開し、段階的に考える</p>	<p><b>13</b> 気候変動に具体的な対策を</p>	<p>温暖化に柔軟に対応するべく、快適で機能的な住環境の改善を進めていく。 あらゆる自然災害を考えた危機管理マニュアル作成と防災教育を展開する</p>
<p><b>3</b> すべての人に健康と福祉を</p>	<p>継続して感染症予防の体制・習慣を整える 病気・けがを防止する教育を第一に進める 発達に応じた生命の教育の展開を図る 防衛する交通安全・防犯教育を推進する</p>	<p><b>9</b> 産業と技術革新の基盤をつくろう</p>	<p>生徒の置かれている学校を、快適で居心地の良い設備・環境に改善していく 校区の交通・生活環境が暮らしやすくなるよう地域一体となり充実を目指す</p>	<p><b>14</b> 海の豊かさを守ろう</p>	<p>プラスチック製品に対する使用抑制に協力し、海洋環境改善に協力する エコキャップ活動先進校として引き続き活動を展開し環境意識を高める</p>
<p><b>4</b> 質の高い教育をみんなに</p>	<p>教育上のあらゆる脆弱層のことを個別に考え、対応の在り方を組織的に検討していく 児童の学びの充実を図るべく教職員のアイデアで適切な教育設備・指導方法を整える</p>	<p><b>10</b> 人や国の不平等をなくそう</p>	<p>学習指導要領・ESD の趣旨に基づき、社会の様々な課題を解決しうる知識・技能の習得を進めるとともに、持続可能な開発を促進するための解決方法を学校のみでなく、社会への参画や ICT の活用によって「みんなで学ぶ」機会を持つ</p>	<p><b>15</b> 陸の豊かさも守ろう</p>	<p>校内の木々を活用した学校緑化や、花壇や農作物栽培を通じた緑化保全活動と緑化意識の高揚を図る 地域一体となる緑化活動を展開する</p>
<p><b>5</b> ジェンダー平等を実現しよう</p>	<p>ジェンダー平等の促進を図り、性差が格差とならないような取り組みを進める 学校のあらゆる活動で女性の参画及び平等なリーダーシップの機会を確保する</p>	<p><b>11</b> 住み続けられるまちづくりを</p>	<p>人権教育に力を注ぎ、あらゆる差別に対し毅然として臨める人間を育成する 互いに支え合う仲間づくりを目指し、ゲートキーパー教育の素地づくりを推進する</p>	<p><b>16</b> 平和と公正をすべての人に</p>	<p>いじめ・暴力・ハラスメント阻止の徹底と自殺予防教育の充実を図る 学校として子供の虐待に対する毅然とした対応やシステムづくりを進める</p>
<p><b>6</b> 安全な水とトイレを世界中に</p>	<p>校内の衛生環境保持を徹底し、望ましい水環境の維持を生徒とともに進める 明治用水の役割や用排水環境の重要性を認識し、町内会・改良区と協力を進める</p>	<p><b>17</b> パートナーシップで目標を達成しよう</p>	<p>町内会・コミュニティと密接につながる ふるさと二本木を愛する教育を充実する 災害協力・地域ボランティアを推進する 災害時の積極支援の意識浸透を図る</p>		<p>青少年赤十字を通して支援を進める 多文化共生地域の強みを生かし、外国語教育や日本語指導の充実と保護者への多言語発信等の充実を図る</p>